

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 血管形成バルーン用加圧器 JMDN: 17541010

バルーン インフレーションデバイス

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

「併用医療機器」

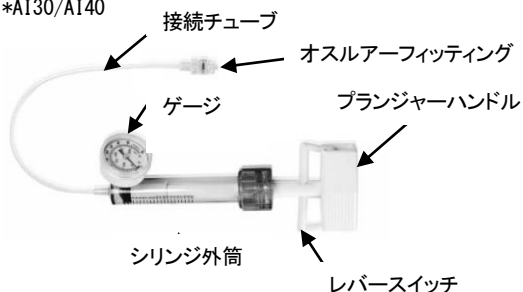
- ・併用する医療機器の添付文書を必ず参照すること。

「使用方法」

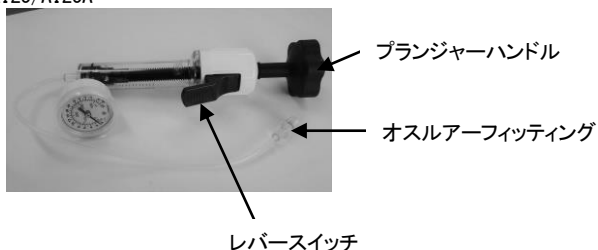
- ・バルーンカテーテルの最大拡張圧を越える加圧を行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

*AI30/AI40



**AI25/AI25A



(付属品) 耐圧三方活栓



商品番号	最大シリンジ容量	最大許容圧力
AI30	20ml	30atm
*AI40	20ml	40atm
AI25	20ml	30atm
**AI25A	20ml	40atm

【使用目的又は効果】

本品は、血管形成術用バルーンカテーテルの使用に際し、バルーンの加圧に用いる専用の圧力計付きのディスプレイバルンスリンジである。

【使用方法等】

1. 併用するバルーンカテーテルメーカーの推奨する造影剤及び生理食塩水を準備する。
2. 接続チューブの先端（必要であれば、耐圧三方活栓と接続して）を造影剤内に浸す。
3. レバースイッチを押しながらプランジャーハンドルをゆっくりと回転させ、造影剤を適量吸引する。（陰圧をかける）
4. シリンジ先端を上に向け、シリンジ及びチューブから全ての空気が抜けるまで、プランジャーを押して空気及び過剰な造影剤を除去する。
5. 本品に接続するバルーンカテーテルの添付文書に従い、バルーンカテーテルの準備及びテストを行う。
6. バルーンカテーテルに異常がなければ、バルーンカテーテルと接続チューブ（必要であれば、耐圧三方活栓を介して）を確実に連結する。
7. バルーンカテーテルの使用手順に従い、ゲージ加圧値を確認しながら、目的の拡張圧にする。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品を接続した後、接続箇所液体漏れの無いことを確認してから使用すること。
2. 本品の使用圧力範囲以上の圧力をかけないこと。
3. プランジャーハンドルを手前いっぱいまで引き、陰圧動作を維持する際、レバースイッチがふらつくことがある。その際はプランジャーハンドルを陽圧方向（時計回り）へ回し、プランジャーをかみあわせてレバースイッチのふらつきを抑えてください。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて保管すること。

＜有効期間＞

製品の外箱の使用期限欄を参照すること。〔自己認証（自社データ）による〕

【主要文献及び文献請求先】

株式会社フジメディカル

TEL: 03-3356-8377

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

株式会社 フジメディカル

東京都新宿区四谷 4-1 細井ビル

TEL: 03-3356-8377

外国製造業者:

Shanghai Kindly Enterprise Development Group Co., Ltd.

中国

FUJI MEDICAL CORPORATION
株式会社 フジメディカル